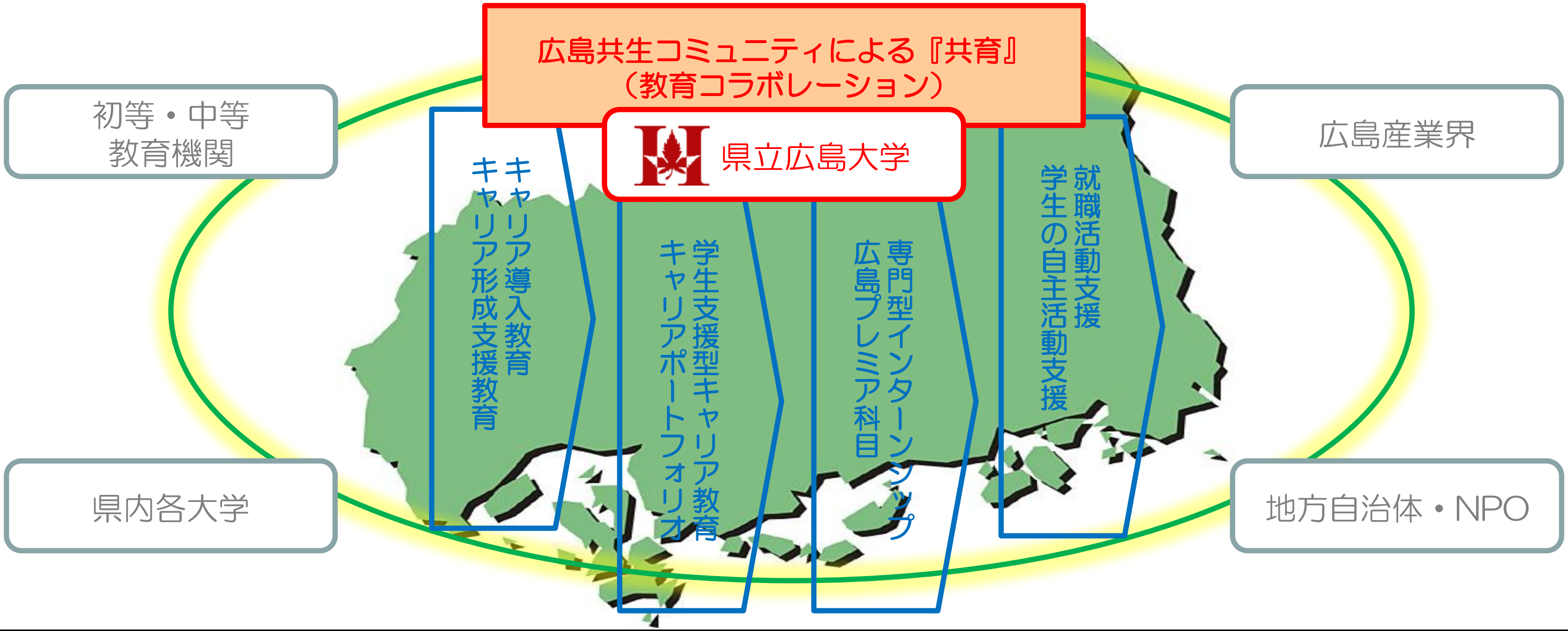
県立広島大学
取組名称：広島共生コミュニティによる就業力育成支援

【取組概要】

本取組は，従来本学で行ってきた「学生支援型キャリア教育プログラム」を継承・発展させ，学生が自主的・自立的・自律的に学習する姿勢を形成し，自らキャリア形成していく力を育成しようとするものです。その際，本学が中核となり，小・中・高校，同窓会や後援会，産業界，地方自治体等とともに「広島共生コミュニティ」による『共育』を実践し，実学的教育の充実を図り，大学が県内の若年層の就業力を高めるプラットフォームになることを目指します。①低学年次教育での職業観・勤労観の育成，②キャリア形成過程における取組（キャリア・ポートフォリオの活用等），③技術や知識の社会応用に関する理解と実践的意識・態度・能力の習得（インターンシップ，産業界と連携した広島プレミア科目），④習得した知識や技術の有機的結合を促進する定着・検証作業，という過程を経て，学生の社会的・職業的自立を図ります。



【達成目標・成果等】

広島共生コミュニティでの『共育』によって，就業力確保に必要な「自己発見力・対人関係力・課題対応力・実践力」の4つの力を保証することで，本学の理念である「地域に根ざした，県民から信頼される大学」を恒久的に実現するための基盤の構築を目指します。

学生の職業意識を向上させ主体的な行動を引き出す仕掛けとして，広島共生コミュニティにより仕事をすることの意義，楽しさ，面白さ等を早期に認識させます。

それを踏まえて，本学のこれまでの取組の成果を生かした教育改革によるカリキュラムによって，学生生活を通じた就業意識の飛躍的向上が見込まれます。

取組の性質上，具体的な達成目標の設定，成果の評価については，学生，広島共生コミュニティの各組織，学内外の委員で構成する評価委員会によって多面的に行いますが，希望する業種・職種等にマッチした就職率を向上させること，広島共生コミュニティによる各種取組への学生の参加を増やすこと，地域コミュニティに共生する卒業生からの大学へのフィードバックを高めていくことなどを，今後具体的に推進していきます。